

頑張れ教室長！

吾妻へっぽこくん

中学校入学・中間テストだ！へっぽこくんの巻

登場人物（名前以外はノンフィクション・実話です）

ナレーター小嶋（友情出演）

オヤジ：吾妻へポ夫

母上様：吾妻へポ子

兄上様：吾妻へポ朗

主人公：吾妻へっぽこ（ ↓ ）



吾妻へっぽこは、とある中学校1年生。母上の洗脳により将来の夢は薬剤師の男の子です。

へっぽこ：「ようし！3日後は中間テストだ。勉強というものをするぞ」

ナレーター小嶋：へっぽこは、小学生の時、遊んでばかりだったのでろくに勉強をしていませんでした。よって勉強するという習慣がついていませんでした。

へっぽこ：「う～ん勉強ってどうすればいいんだ？ そうだ教科書を読もう！」

ナレーター小嶋：へっぽこは教科書を読み始めましたが、慣れない勉強で居眠りにつきました。

〔そして、中間テスト当日〕

へっぽこ：「うーん教科書は読んだけど、覚えてないもんだなあ。数学なんてさっぱりだ」

ナレーター小嶋：へっぽこくんの勉強は3日前に教科書を読んだだけ。しかも居眠りもあり、中途半端でした。さらに数学も教科書を読んだだけだったので、計算の練習など、鉛筆を持った勉強はしていませんでした。

〔中間テスト結果発表〕

へっぽこ：「・・・・・・(TOT) オーマイッガ！！」

ナレーター小嶋：へっぽこの中学校では、5科目350点以上（7割を超える成績）をとった生徒の結果を教室に張り出す中学校でした。今回の中間テストで張り出された生徒（350点以上）の生徒は約80名。さらに1年1組だったへっぽこのクラス担任は350点以上の生徒の結果表に同じクラス1年1組の生徒の名前をわざわざ蛍光ペンで目立つようにしていたのでした。

もちろん！へっぽこの名前はありません。

へっぽこ：「優秀な結果だけを張り出すなんてあんまりだ～自分がバカだと思われる(TT)」

〔そこにある女の子がへっぽこに近づきます。〕

1年1組女子A子：「あー。へっぽこくんって頭悪いんだね。小学校のときは頭が良いって思ってたよ。」

これはショック！中学生はまだ子供、残酷な言葉が平気で出てくるものです。

へっぽこ：「恥ずかしい・・・とにかく恥ずかしい」

〔本日のへっぽこから学ぶ教訓〕

- ①3日前からのテスト勉強ではうまくいくはずがない。もっと時間を取ろう。
- ②教科書を読んだだけで、テスト勉強をやった気になったへっぽこの甘さ。
- ③勉強の習慣がついていないと勉強の方法も知らない。毎日の習慣が人を変えるということ。

お子様で共感する所がございましたら・愛子教室 022-391-7551